

分会回覧

2016年度

各分会から寄せられた
実践！

男女共同参画に関する授業実践

明日からでもすぐできる実践報告集



「ジェンダーの視点で見直した教育」

- ① 学校での「ジェンダー的な考え方」に視点をあてた実践
- ② 家庭や社会の「ジェンダー的な考え方」に視点をあてた実践
- ③ 男女の違いを理解し「男女共同参画」に視点をあてた実践

静清教職員組合

2016年度 男女共同参画授業実践

- ① 学校での「ジェンダー的考え方」に視点をあてた実践
- ② 家庭や社会の「ジェンダー的考え方」に視点をあてた実践
- ③ 男女の違いを理解し、「男女共同参画」に視点をあてた実践



【小学校】

No.	学年	教科・種類	題 材	内 容
1	職員	書類②		<ul style="list-style-type: none"> ・書面上「きょうだい」と記述。 ・男女でのきょうだいもいるので兄弟に限定せず、ひらがな表記。
2	1年生	国語①②	大きなかぶ ためきの糸車	<ul style="list-style-type: none"> ・音読劇の際、男女の性にこだわることなく配役を決めた。 ・異性の役を「やってみたい。」という子が何人かおり、役の性にこだわらず、自分がやりたい役をやるのが大事だねと確認した。 ・異性になりきって心情を想像し合うことができた。 ・男の子だから大きくて力のあるおじいさんとか体の小さな子がねずみという意見について考えさせ、男女や体格のちがいで配役を決めることは問題があることに気づくことができた。
3		生活①②	にこにこ大作戦 お手伝い大作戦 お手伝い名人になろう みんなにこにこ大作戦	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の中の仕事は誰がやってくれているのかを見つけ、男女関係なく家族のために役割分担されていることに気付いた。（お父さんが料理をしたり、お母さんが家具を組み立てたり） ・男女関係なくどの子も家族の一員としてできる家の仕事を考えお手伝いにとりくんだ。 ・自分で仕事を見つけることは大切で、家族が仲良く助け合いながら暮らしていくことにつながることや、男女の違い、大人と子どもの違いは関係ないことを確認した。 ・家族をにこにこさせたり、友達をにこにこさせたりする作戦を立てる活動をとおして、男女関係なく嬉しいと思うことや大切に思う気持ちは同じであることに気づきいろいろな人にニコニコ作戦を実行することができた。
4		道徳③	ペンギんの赤ちゃん	<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんペンギンもお母さんペンギンも共に赤ちゃんペンギンのことをいつも思っていることを学び、自分の家族も同じだと確認した。
5		学活①	背の順の並び方	<ul style="list-style-type: none"> ・背の順の並び方を男女混合にして幼いうちから男女の違いを意識しすぎないようにしていった。
6		学活 + 日常①	男の子も女の子も	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなことでも男女関係なくすべての活動を一緒に行うことが大切と伝え日々の実践にいかした。
7		生活①	おもちゃランド	<ul style="list-style-type: none"> ・男女混合のグループ ・男女の隔てなく、自分たちでやりたい遊びのグループに入った。 ・男女の違いを意識せずに活動にとりくんでいる。
8	生活②	ひろがれわたし アルバムづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの良さをカードに書きあう活動で、異性の良さを書いている子がいた。 	
9	体育③	ドッジボール ドッジボールラリー	<ul style="list-style-type: none"> ・男女混合チーム ・互いに教え合って向上していくことができた。 	
10	2年生	学活①	男の子？女の子？	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを産むなど性によってできること、できないことはあるが、職業（運転手・パティシエ・校長先生など）や趣味・持ち物（髪の毛・ランドセルなど）は性別に関係なく選ぶ自由があり、人に対して批判できないことを学んだ。
11		学活③	斑がえ席がえ	<ul style="list-style-type: none"> ・好き嫌いや男女ではなく誰となっても仲良くするための話し合いをした。
12		朝の会②	何色だっていい	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の奉仕活動時に使った軍手の色から色の持つ固定観念について考えた。男の子は黒や青、女の子は赤やピンクという思い込みがあるのではないか。そのことからトラブルが起こることがあることを知った。誰が何色を使っても良いことをみんなで共通理解した。

No.	学年	教科・種類	題 材	内 容
13	3 年 生	体育①③	長縄 ボール運動 バレー ポートボール 短距離走リレー 持久走	<ul style="list-style-type: none"> ・男女混合チームで行った。 ・お互いの特徴に併せて回し方や飛び方向を考え、技能とチームワークを向上させるようにめざした。（長縄） ・トス役、プレル役を「誰がやればチームが勝てるか」を力や丁寧さなどを考慮して決めていった。（プレルボール） ・男女関係なくお互いのよいところ、直した方がよいところを言い合い、記録を伸ばすことができた。 ・ひとりひとりが活躍できるようにパスなど作戦を考えさせた。 ・ともに練習し、よきライバルとして頑張る姿が見られた。 ・学級全体の心がひとつになり、まとまった。
14		道徳①	男女仲良く	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの中で男女が分け隔てなく遊んだり、生活したいすることの大切さを例を挙げながら学習した。
15		学活①③	席替え	<ul style="list-style-type: none"> ・男女の席を交互にし、班活動などで仲良く活動できるようにした。 ・男子の列、女子の列等でわけることなく、席の場所で班を決めた。
16		学級①	自己表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを表現したり他者の気持ちに関心をもったりして男女分け隔てなく仲良く思いやる心を育てた。
17	1 3	学活①	あいさつをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・英語でコミュニケーションをする際に、「いろいろな人とあいさつをしよう」と声を掛けた。 ・学年や性別などに着目して男女間のあいさつも積極的になった。
18	4 年 生	国語②	ふるやのもり (音読)	<ul style="list-style-type: none"> ・音読の役割分担をする際に、役割は男女の性にこだわることなく、やりたい役に挑戦させた。
19		社会③	社会科見学(消防署)	<ul style="list-style-type: none"> ・女性も消防署で勤務できることを理解した。
20		体育①③	むかでリレー 長縄等 全単元	<ul style="list-style-type: none"> ・男女混合チームで行った。 ・ペア活動やペア縄跳びなど意図的に位置づけた。 ・チームワークの高まりを期待した。
21		学活②	夏休みのくらし	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中のお手伝いを考えた。 ・男女関係なくできる仕事は何か、続けられる仕事は何かについて考えた。
22		学活③	あいさつ隊	<ul style="list-style-type: none"> ・校内でとりくむあいさつ当番のチームを男女混合で作り、「どうしたらあいさつが広がるか」考えた。
23		保健③	育ちゆく体とわたし	<ul style="list-style-type: none"> ・服の色や髪型で性別を判断することはできないことを知らせた。 ・成長する上での男女の違い（身体的特徴）について指導。 ・互いを尊重する気持ちをもてるような授業を進めた。
24		総合 保健 ③	でこぼこ交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・男女の心とからだについてどのように成長していくか学んだ上で、中学2年生と交流会を行った。その上で、それ以降も男女で一緒に進んで遊んでいる。
25	総合②	だれもがくらしやすい社会にするために	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方について調べたり、話を聞いたりする活動を通して、障がいの有無等にかかわらず誰もが暮らしやすくするために自分たちができることを考えた。 	
26	3 ・ 4	道徳 学活		<ul style="list-style-type: none"> ・スリッパの色が「男子が青、女子が赤」のまま、子どもたちにも同じ固定観念が残っている。 ・身近に存在するジェンダーについて考える活動を通して、今後、ジェンダーを意識して生活することができるようにした。
27		道徳①	ランドセルの色	<ul style="list-style-type: none"> ・男子だからこの色、女子だからこの色と決まっているわけではない。自分らしさが大事であることを気づかせた。
28		道徳②	私のいいところ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の良さについて目を向けた。 ・男らしさや女らしさではなく、その人らしさを大切にしていくことを伝えた。

No.	学年	教科・種類	題 材	内 容
29	5 年 生	家庭科②	始めてみよう ソーイング	・男女関係なく自分や家族のために役立つことを行うためだという考えのもと実施した。(ミシンや調理実習も同様)
30		家庭科②	やってみよう 家庭の仕事	・家庭の仕事の内容と、その仕事をしている意図について調べた。 ・自分でできることについて考えた。
31		家庭科③	食べて元気に	・男女混合の班で行った。 ・得意不得意に関係なく誰もがができることで協力して実習を行った。
32		体育①③	長縄 ドッジボールラリー	・男女混合チームで行った。 ・個の特徴を考えながらとりくませた。 ・男女別でチームを作っていたところ、 男子のみのチームはなかなか記録が伸びなかった 。クラスで話し合い 男女混合にして協力し合いながら練習を進めたところ、効果があり子どもたちも男女で協力することが大切だと実感 することができた。
33		体育③	サッカー型ゲーム	・技能面で男女の差が大きいので、ルールを話し合い、女子の得点を3点にして、意欲を高め男女混合チームで楽しくゲームを行えるようにした。
34		保健③	心と体の成長	・体の内部的なことも理解することで互いを認め尊重し合うことを学習した。
35		保健①③	自分と友達のよいところ を見つけよう	・グループになって、友達に自分の良いところを教えてもらう活動を行った。 ・男女混合のグループを作ることで より広い視点にたって自己肯定感を高めた 。
36		学活①	学年集会(6月) ↓ 自然体験教室(10月)	・「男女の壁を越えて仲良くなっちゃおう集会」で男女で組むダンスやゲームを行った。 ・男女の壁を越えて仲間として協力し合おうと子ども同士で呼びかけ合った。 ・自然体験教室へ向けて意識を高めていった。
37		特別活動①③	席替えほか	・それぞれの個性を生かして役割分担をすることを話し合ったり、男女にとらわれずにグループを作って活動を行ったりした。 ・男女が均等となるように班編成を行った。
38		総合③	6年生を送る会準備	・男女混合のプロジェクトチームを立ち上げた。 ・掲示物やプレゼントをつくる過程で話し合わせたり共同作業を行わせたりした。
39	朝の会②	トランプ大統領の 発言について	・女性差別発言に対して考え、これからの社会について話し合った。	
40	6 年 生	社会②③	女性の選挙権	・女性に選挙権がなかったことによって、 どんな課題が生まれるか 考えた。 ・女性に選挙権が与えられ、 今までの社会からどう変わっていくか 考えた。 ・ それまでの差別や今の平等な世の中について 話し合った。 ・明治、大正、昭和の選挙制度や女性労働環境等についての資料をひとつにまとめて提示し、男女について 保護者会で話し合った 。 ・選挙権の変化、女性に対する見方、地位の向上について考えを話し合った。 性別より個性に重きをおくべき という意見が出た。
41		社会②	社会に参加する権利を求めて	・女性の地位向上を目指す運動を行った平塚らいてうについて学習する中で、男女共同参画について話し合った。
42		学活①	席替えをしよう	・それぞれの個性を生かし、皆が気持ちよく席替えをするための方法として、 男女数の平等がどうあるべきか 話し合っていた。
43		家庭科②	工夫しよう おいしい食事	・男女の役割と言うことではなく、家の仕事として 家族の一員として食事を作ろうとする意欲、態度を育てることができた 。
44		体育①	持久走記録会	・男女混合グループで行った。 ・競い合いながら、自己の記録を伸ばしていった。

No.	学年	教科・種類	題材	内容
45	6年生	体育③	表現運動	・男女混合グループで行った。 ・互いの良さを生かしながら内容を考えたり、練習したりしてチームワークを伸ばした。
46		保健③	私たちの成長	(養護教員による授業実践) ・男女の成長の違いや、体は違っても 思春期の心の動きは同じ であること、 人としての考え方にもとづいて、協力、行動していく大切さ を学習した。
47		道徳③	相手の立場に立って	・互いを尊重して協力し合うことについて 生活の中で具体例 を探った。
48		道徳②	女性プロボクサー 真道ゴーさんの生き方について	・女性プロボクサー真道ゴーさんは世界王者に挑戦し、 勝ったら性転換手術を受け、パートナーの女性と一緒にいるという生き方 についてどう思うかと言うことを話し合った。
49		道徳③	男らしさ女らしさとは何だろう	・男女の違いを話し合い、お互いの役割に気付くことをとおして お互いを尊重し合う大切さ を確認した。
50		道徳①	男女の協力について考えよう 資料「校内音楽会」	・男女関係なく協力し、皆で音楽会を成功させることについて資料を読んで話し合った後、「 男だから」「女だから 」という思い込みではなく、 その人自身を大切にしていこう と話した。
51		学活①	長縄大会のチーム決め	・長縄大会のチームを決めるとき、「男女別にしたい」という意見が出た。理由は、「スピードがちがう」「男子はすぐおこる」などというものだった。そこで、男女互いの良さやちがいを伝えつつ、卒業に向けて男女での活動について話し合った。
52		学活②	どんなコマースシャルやポスターがあるのかな	・作り手の意図も考え、見方について考える授業を行った。
53		学活③	修学旅行計画	・男女混合で行動グループをつくり互いの良さを理解し、 どの子にとってもよい修学旅行 となるように話し合った。
54		国語学活	席替えをしよう	・6年生最後の席替えを行い、どんな席にしようか男女互いのことも気遣いながら授業をした。
55	学校保健委員会②③	自分らしく生きよう	・講師3名(ファシリテーターズ静岡)を招き、 日常の「男女観」を振り返る ことで自分の考えに気づき、仲間と意見交換し合う中で色々な見方や考え方があることを知った。	
56	総合①	話し合いグループ決め	・男女一緒に 得意なことを生かし 仕事の分担をする。(修学旅行、さまざまな行事)	
57	3 6	体育③	短距離走リレー	・男女混合グループで行った。 ・互いの良さを生かし、走順やバトンパスなど工夫をして取り組ませた。
58	4 6	特別活動③	宿泊活動	・男女混合グループで行った。
59	4 6	クラブ活動①	バドミントンのラリーを続けよう	・男女や学年対抗による力の差を考慮しながら相手が打ちやすいところでシャトルを落とせるように理解と技能を高めていった。
60	5・6	道徳②	ぎょうぎ(礼儀)	・「 お母さんずわり 」という座り方をする小学生の男子について考え、家庭の中での立ち振る舞いについて話し合った。男だから女だからという視点ではなく、「 行儀をよくする 」という価値について確認した。
61		総合③	自分らしく生きよう	・色々な職業について、 男性女性どちらがやるといりかをグループで考えた後、男女逆だったときの良さ を考えさせた。それぞれの良さや役割を見つめ 男女関係なく職業を選択することの大切さ を学んだ。
62		体育③	組体操	・男女混合で組み合わせを作った。 ・互いの良さを意識しながら練習にとりくんだ。 ・男女関係なく力を合わせて技を完成させようとする子どもの姿が見られた。
63		体育③	バスケットボール	・男女混合チームで行った。 ・ みんなの良さを活かすために 練習方法や作戦を考えさせた。

No.	学年	教科・種類	題 材	内 容
64	全校	学活①	清掃・委員会等の活動	・男女や学年の違いにとらわれず、 自分のやるべきことをきちんとやる ことや、やれなかったところ（苦手なところ）を、 みんなで補い合う大切さ を学んだ。
65		体育①③	リレー持久走	・男女混合グループで行った。 ・互いの良さを考えながらチームを組んだ。（リレー） ・どの子も自分の目標を目指し頑張った。（持久走） ・お互いの周回数を数えたり目標をもって努力したりして記録を伸ばした。（持久走）
66		体育③	組み体操	・ 男女混合 で組み合わせを作り、互いに協力しながら組み体操を作り上げた。 ・男女関係なく力を合わせて技を完成させようとする子どもの姿が見られた。
67		体育・集会①	整列	・数年来の提案が実り、 整列が男女混合 になった。
68		特別活動①③	仲良し班活動 児童会 仲良し大作戦	・ 男女にとらわれない 高学年・低学年ペアを児童会役員が編成した。 ・ 無作為 の1～6年男女混合のグループを作る。昼休みに児童会が考えた4つのゲームを力を合わせてクリアしていく。ゲームの内容もチームの協力なくしてはできないものにし、絆を深めた。
69	特別支援	ソーシャル・スキル・トレーニング②	男だから○○ 女だから△△でいいの？	・男子はこうしなければならない、女子だからしてはだめ、という考え方はどうなのか自分たちの生活と比べながら 男子、女子への固定概念を変える 授業を行った。
70		国語③	定着度調査 	・2016年度2年生の国語の問題に、こまを回す女の子の絵から文を作る出題があった。自閉・情緒障害クラスの男児はその絵を見て男の子と考えた。現実的に髪の長い男の人もある中で、正答を 見た目 で 判断しない ことを確認した。
71		道徳②	男の子のあそび 女の子のあそび	・男の子の遊び、女の子の遊びをテーマとして話し合った。 ・男女共通の遊びに気づき、 遊びは男の子女の子では分けられず自分の好きな遊びをすればいい ことに気付いた。 ・ 女の子だから男の子だからやってはいけないことはない と気付けた。



【中学校】

No.	教科・種類	題 材	内 容
1	職員 分会会議 ③	男女共同参画の視点での 話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校現場における男性女性それぞれの役割や連携について話し合った。父性、母性それぞれの立場を考えながら生徒への指導のあり方を確認することができた。 ・男女の役割分担についてフリートークを行った。
2	社会②	基本的人権の尊重 (平等権)	<ul style="list-style-type: none"> ・男女雇用機会均等法、男女共同参画社会基本法をとりあげ、男女間の性差別の歴史や現在の社会情勢について考えた。
3	英語①	好きな人の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・男女のペアでそのよさを生かすために、英作文をつくりお互いに発表させた。
4	英語②	A New Year's Visit	<ul style="list-style-type: none"> ・Grandpa is making ozoni for us.や I like his ozoni. などの教科書の文に注目し、料理をすることにジェンダーの区別のないことを確認した。
5	英語③	shopping	<ul style="list-style-type: none"> ・男女のペアで買い物の場面のスキットを考えさせクラスで発表した。
6	音楽③	合唱 「この地球のどこかで」	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱のパート決めでお互いの声を聴き合い、変声していない男子の歌声は女性の響きに近いことに気づかせ、自分の声を生かすパートでのびのびと歌うことに気づかせた。
7	家庭科②	赤ちゃん交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の赤ちゃんや幼児と母親を体育館に招き、男子生徒、女子生徒関係なく赤ちゃんや幼児と接することで育児に対する男女共同参画を考えさせる機会をつくった。
8	家庭科②	家庭生活を支える仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・家族全員の生活状況、それぞれ家族の一員であることを自覚し、できる仕事をするということを理解した。「パパの育児休業」を簡単に扱った。
9	家庭科③	家族と家庭生活	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の中で行われている家事は男女共に協力していくことで成り立っていることを確認した。
10	家庭科②	子どもの成長と家族の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児、幼児、子供を育てていくには男女関係なくお互いに協力し合って生活することが大切であることを理解した。
11	家庭科②	似合う色を見つけよう	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれに似合う色があり、赤やピンクは女の子の色、青や緑は男の子の色という概念を払拭した。
12	体育③	フォークダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて楽しみながら男女ペアで踊った。曲の途中でペアをチェンジするため、様々なペアを組むことができ、集団の中で異性に対する壁が小さくなり共同して楽しむことができた。
13	体育①③	創作ダンス ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・男女混合のグループで行った。 ・お互いの良さを生かし振り付けを考えチームワークを高めた。
14	体育③	ティーボール	<ul style="list-style-type: none"> ・男女混合のチームで行った。 ・互いの良さがわかる活動や助け合い教え合いの場面を設定した。 ・それぞれのよさに気づき協力してゲームや練習をする大切さを知ることができた。
15	保健体育 ③	駅伝	<ul style="list-style-type: none"> ・男女混合のチームで行った。 ・目標タイムをめざしてそれぞれの力に応じた走り方や練習方法を工夫した。 ・苦しい長距離を共に励まし合いながらとりくむことができた。
16	体育①	新体力テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・男女一斉に種目を行った。 ・他の授業（単元）でも一斉に行えるものは一斉に行うようにしている。

No.	教科・種類	題 材	内 容
17	行事①	長縄 リレー ムカデ競走	<ul style="list-style-type: none"> 男女混合グループで行った。 男女の概念ではなく、個人の特性を生かしてチームや順番を決めた。
18	保健体育 ③	いのちからだの基礎理解 「性の学習」	<ul style="list-style-type: none"> ①体の部分の名称と働きを知る。 ②体を清潔にする理由を知り、体の手入れの方法を見つける。 ③下着や肌着の意味を知り、ふさわしい服を判断できる。 ④病気について知る。 ⑤病気やけがの様子をわかりやすく相手に伝える。 ⑥入学から体重変化を見て生活の中で改善できる点を見つける。 ⑦心とからだがつながっている事を知り、リフレッシュする方法を自分にあったものを選ぶことができる。
19	学活③	「らしさ」とは？	<ul style="list-style-type: none"> 「男らしくなさい」「女らしくなさい」と言われたことを付箋に書き出し、本当に性別が関係あるかどうか意見交換を行い性差とマナーの違いについて考えを深めた。
20	学活②	長縄	<ul style="list-style-type: none"> 男女混合グループで行った。 お互いを尊重しながら練習することでクラス全体に達成感を得ることができた。
21	総合 ②③	職業について	<ul style="list-style-type: none"> 職業名から男女どちらのイメージがあるのか振り分けた。しかし、実際には性別によって仕事を振り分ける必要がほとんどないことを知り、将来の職業についての調べ学習につなげた。
22	総合②	男女共同参画将来のわたし	<ul style="list-style-type: none"> 男女の違いではなく自分が将来どんな仕事につきたいかということに関わらせて考えさせた→2年生の職場体験学習につなげる（副読本世界でたった一人のわたし 利用）
23	総合③	豊かなセクシュアリティ	<ul style="list-style-type: none"> 思春期における自己尊重の精神を身につけるために男女がお互いの「性と生」を認め、豊かな人間関係を築いていけるよう、外部講師を招いた。
24	総合②	進路学習 家庭で役割を果たす	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学級における進路学習の中で将来の社会自立に分けて分担された家事を家族の一員として果たすことの必要性を学習した。
25	道徳③	葉鶏頭の季節	<ul style="list-style-type: none"> 小学生から中学生に変わり、男女の気持ちの変化やそれに伴って男女のつきあい方に変化が出てくることについて話し合う中で互いに認め合い尊重し合う態度が大切であることを確認した。
26	道徳③	アイツと セントバレンタインデー	<ul style="list-style-type: none"> 異性を正しく理解し、信頼し合うことの大切さに気づいた。幼なじみの二人が思春期になってお互いの思いを伝え合わないために生じた心の溝を埋めるにはどうするのがよいのかということ資料を読んだり意見交換をしたりした。
27	道徳③	男らしさ？ 女らしさ？	<ul style="list-style-type: none"> 「男らしさとは」「女らしさとは」の問いかけに対して生徒から出てきた内容を板書し、区別する必要があるかどうか意見交換を行った。男女の違いはあることを確認しながらお互いの個性を認めていくことが大切なことを学んだ。
28	道徳①	十人十色の七中の子 人を理解するってどういうこと？	<ul style="list-style-type: none"> 人との関わりについて、アンケート結果の紹介やDVD、ロールプレイをとおして考えた。その中で人を理解するにはその人を「知る」ことが大切なことを確認した。
29	道徳②	LGBTと感動ポルノ	<ul style="list-style-type: none"> 性的少数者や障害者に対して動画やプリントを見ながら相手を尊重する気持ちをもたせ自分自身をふりかえらせた。
30	学年道徳 ③	性教育	<ul style="list-style-type: none"> 男女の性差について学び、互いの理解を深めた。
31	婦りの会 ②		<ul style="list-style-type: none"> 担任が家事や育児をどのように行っているか、出産した妻をどのようにサポートしているか、体験を日常的に話している。